

2017年6月8日

公益財団法人日本バスケットボール協会
平成29年度 第2回理事会 報告

日時:2017(平成29)年6月8日(木) 13:30~15:00

会場:JBA 会議室

【報告内容】

1. 2016年度決算および事業報告について
2. 定款の改定について
3. 評議員会の開催について
4. 裁定委員会メンバーの一部変更について
5. 将来構想委員会答申
6. 報告事項

以上

1. 2016 年度決算および事業報告について

評議員会付議事項としての 2016 年度の決算および事業報告について説明がなされた。続けて中森監事より、監事による監査結果が報告された。

(※内容については、定時評議員会後、別途公開予定)

2. 定款の改定について

「日本障がい者バスケットボール連盟(仮称)」設立による認定団体枠の廃止に伴う定款を以下のとおり改定する。

JBA 定款 新旧対比表(改定箇所抜粋)

現行	改定後
第11章 加盟団体等	第11章 加盟団体等
(その他の団体) 第43条 この法人は、別途理事会が認定する団体を「認定団体」とする。	(その他の団体) 第43条 (削除)
(その他) 第44条 都道府県バスケットボール協会及び各種の連盟並びにその他の団体に関する事項は別に定める。	(その他) 第44条 都道府県バスケットボール協会及び各種の連盟に関する事項は別に定める。
(登録) 第45条 この法人の加盟団体及び各種の連盟並びにその他の団体は、その所属チームをこの法人に登録しなければならない。 2 登録及び登録料に関する規定は、理事会の決議を経て、別に定める。	(登録) 第45条 この法人の加盟団体及び各種の連盟は、その所属チームをこの法人に登録しなければならない。 2 登録及び登録料に関する規定は、理事会の決議を経て、別に定める。
附 則	附 則
1～11 (略)	1～11 (略)
	12 平成29年6月25日一部改訂

3. 評議員会の開催について

平成 29 年度の定時評議員会を、以下の日程にて招集することが承認された。

- ・平成 29 年度定時評議員会

日時:2017 年 6 月 25 日(日)15:00~16:30

会場:品川プリンスホテル メインタワー 24 階「クリスタル 24」

4. 裁定委員会メンバーの一部変更について

裁定委員会のメンバー変更が以下のとおり承認された。

- ・志賀こず江氏の委員辞任
- ・合田雄治郎氏(合田綜合法律事務所 代表弁護士)の委員就任
(任期:平成 30 年 6 月の定時評議員会終結時まで)

5. 将来構想委員会答申

昨年 7 月に設置された時限的機関である特別委員会「将来構想委員会」の各ミッションにおける検討結果の答申について以下が承認された。

1. アンダーカテゴリー部会の設置

- ・U12/U15/U18 カテゴリー部会の設置
- ・中学生連盟の発展的解散
- ・中体連および高体連を「協力団体」と位置付け、覚書を締結(2017 年 9 月予定)
※覚書内容は 9 月理事会にて提議予定

2. 全日本大学連盟の組織改編

- ・全日本大学連盟をブロック大学連盟(11 連盟)の統括組織とする
- ・都道府県大学連盟は設置しない
- ・2018 年までに中長期計画・方針を策定(JBA 内:改革推進室下に検討組織を設置)
- ・全日本大学連盟の法人化(2018 年 2 月をめどとする)

3. 日本障がい者連盟の設立と認定団体枠の廃止

- ・日本障がい者連盟の設立
(2017 年 6 月 25 日評議員会承認後、任意団体として設立)
- ・「認定団体」枠の廃止(定款の改定)

※基本規定の改定は定款改定、連盟設立後

4. その他連盟の位置付け改編

- ・専門学校連盟→「協力団体」と位置付け、覚書を締結(2017年9月予定)
- ・高専連盟、高体連定通制専門部→同上

5. 登録区分の改編

- ・連盟単位の登録区分から年代カテゴリー毎の登録区分に変更

6. ブロック協会のあり方の整備

- ・ブロック協会の役割と位置付け整備→規約規定類の改定(～2018年3月)
- ・2018年度から2年間の移行期間をもって組織再編

7. 競技会およびユース育成に関する方針

(1) リーグ戦の導入

- ・社会人カテゴリー/U15カテゴリーにおけるリーグ戦の「導入(実施)」(2018年度より)
- ・U12/U18カテゴリーにおけるリーグ戦の本格導入年度は別途検討

(2) U15カテゴリーにおける「ジュニアウインターカップ」(仮称)の新設

- ・部活動チーム、クラブチーム、(Bクラブ保有)ジュニアユースチームが参加可能な大会として設計
- ・2018年度:プレ大会、2019年度:第1回大会
- ・現行のジュニアオールスターは、ユース育成制度「全国育成センター」(仮称)の1プログラムとして改編・移行

(3) 「全国ミニバスケットボール交歓会」(旧全国ミニバスケットボール大会)の更なる改編

- ※以下についてはU12カテゴリー(準備)部会にて検討する
- ・ユース育成方針に基づく競技ルール(用具規格)の改定
- ・都道府県予選方法の改編
- ・大会開催時における指導者等を対象とした研修会の実施

(4) 「ウインターカップ」の改編

- ・2018年度から「選手権大会」として位置付け(正式名称の変更)
→都道府県予選の方法については今後検討
- ・2019年度から参加チーム枠数を拡大

6. 報告事項

(1) 2023年W杯開催地の立候補に関する収支試算(概算)について

現在日本がフィリピンおよびインドネシアと共に共催の形で立候補している2023年のワールドカップの招致に関し、国内での開催候補地である沖縄県および沖縄市に(予算措置検討のための素材として)提供予定の同大会の収支試算(概算、予選ラウンドのみ)について報告された。

(2) 評議員選定委員会の選定結果について

評議員選定委員会運営規則第4条により、資料に基づき、5月30日に開催された評議員選定委員会における新規評議員の選定結果について報告された。

(3) 退任名誉役員について

名誉役員規程に基づく今年度の退任名誉役員について報告された。

(4) 4-5月会長・副会長の職務執行状況について

理事会規程第18条により、資料に基づき、2017年4~5月の代表理事および業務執行理事(会長および副会長)の職務執行状況について報告された。

(業務執行理事である専務理事については常勤の事務総長兼務のため、報告を省略)

(5) 6月3~7日 東アジア選手権大会の速報

6月3日から7日にかけてホワイトリング(長野市)で開催された東アジアバスケットボール選手権大会の来場者数の速報値について報告された。

以上